煙山地区地域みらいづくり会議の、これまでの取り組み

令和５年度
地域カルテの作成

煙山小学校区内のコミュニティを対象に年間６回WS実施

令和６年度
地域の現状を共有

１回目　7/25
「地域カルテの確認と情報交換」

２回目　8/22
「地域の現状の見える化と整理」

３回目　9/26
「単独でおこなう事業・連携した方が良い事業の整理」

４回目　10/24
「地域計画の確認と交流会に向けて」

令和６年度
地域へ広く周知
地域交流会開催

５回目　11/28

地域みらいづくり会議
主催地域交流会

地域交流会の開催
地域の団体や興味のある方々の参加で意見交換情報交換を行った

令和６年度
地域みらいづくり計画
地域最終確認
新たな取り組みへ

６回目　12/19
「実施スケジュールを具体的にする」

地域住民全体への確認・周知
（12/26～1/21）

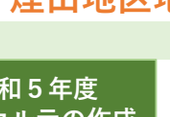
７回目　1/23
「来年度の取り組みの具体化」

地域みらいづくり計画完成

８回目　2/27
「１年間の振り返り」

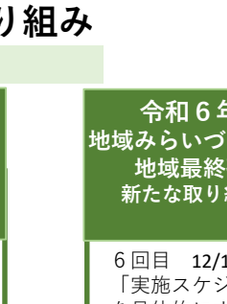
令和７年度
地域活動スタート

地域の素晴らしい、これまでの取り組み



ふれあい収穫祭で防災の話をする

さんさ練習を、年上の子どもが年下の子どもに教える事で、文化の伝承と交流を行う



地域の情報を細かに発信
「公民館便り」の発行

お年寄り、老人クラブとの連携で行事の実施

役割の細分化を行うことで一人の負担を減らす

地域の素晴らしい、これからの取り組み例

1.ゴミ集積所への防犯カメラの設置

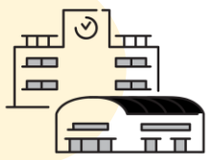
5.防災教育を地域連携で、行う

9.行事と行事を掛け合わせ実施する事で参加者を増やし負担を減らすなど

11.コミュニティ運営のサポート体制の充実（勉強会の開催）

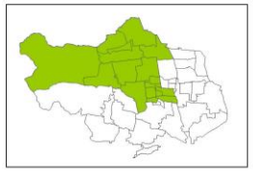
10.配布パソコンの活用とコミュニティの歴史をデータで引き継ぐ

17.コミュニティスクールの制度を活かす



【令和７年２月発行】

矢巾町　煙山地区
地域みらいづくり計画



煙山小学校区

スローガン
（目指す姿）

ホットするまち・安心できるまち煙山

地域みらいづくり計画とは？

煙山小学校区の地域みらいづくり会議では、令和５年度に地域カルテを作成し、令和６年度には８回の会議を重ね、地域コミュニティや各団体の事業のふりかえり、煙山小学校区の将来像の検討を行ってきました。

そして、課題の解決と将来像の実現のために、地域の住民がみんなで取り組んで行くべき活動について話し合ってきました。その結果を取りまとめたのが「地域みらいづくり計画」です。

今後ますます、人口減少や高齢化が進みます。そんな未来においてもお互いに支え合い、安心して暮らせる街であるため、ここに住む私たちがホットするまち・安心できるまちに取り組んでいくため、この計画を作りました。

できることから、取り組んでいきましょう。

煙山ひまわりパーク

スミつけ祭り

煙山地区地域みらいづくり会議とは？

煙山小学校区の地域コミュニティが集まり、地域の未来について情報交換や意見交換を行うことで、地域の未来をみんなでつくる話し合いの場です。今後、この計画に基づいた取り組みを進めるために、さらに話し合いを重ねていきます。

煙山地区地域みらいづくり会議

煙山地区地域みらいづくり会議
(問い合わせ)：矢巾町企画財政課
TEL：019-611-2729　FAX：019-697-3700
E-mail：k_community@town.yahaba.iwate.jp
煙山地区地域みらいづくり計画発行　　令和７年２月

煙山地区の現状

人口　10,324人
(男女比　48：52)
世帯数　4.408世帯
高齢化率　29.2％
小学校/煙山小学校
中学校/矢巾北中学校
矢巾中学校
（R6.12月時点）

煙山地区地域みらいづくり計画

令和7年２月（計画期間　令和7年度～令和11年度）

ホットするまち・安心できるまち煙山

環境整備・防犯防災

方針１． 地域の環境を整備し、暮らしやすい地域にするとともに、防災教育をみんなで行うことで、安心安全な地域をつくる

交流

方針２． 多様な人が交流を行い、顔見知りを増やすことで住む人たちが豊かに暮らせる地域をつくる

地域コミュニティ

方針３． 時代の変化に合わせ、役割の見直しや情報発信を行い、サポート体制を充実させる事で、みんなで支え合う地域コミュニティをつくる

子育て・福祉

方針４． 子育て世代の役の負担を軽減し、子ども達が健やかに成長できる仕組みをつくる

※実施時期は、おおよその目安であり、地域の現状に合わせて随時検討見直しをおこなっていきます。

分類	No	事業案（取り組み）	取組範囲		実施時期				
			単独	広域	R7	R8	R9	R10	R11
環境整備	1	ゴミ集積所の不法投棄を防ぐ取り組みを行う（防犯カメラの設置など）	○ ⇒	○	検討	実施			
	2	公民館の建て直しや、地域拠点の整備を行う	○	○	検討	実施			
	3	美しい景観の地域をつくる（花いっぱい運動への参加など）	○	○	継続して実施				
防犯・防災	4	災害等の非常時に備える		○	検討	継続して実施			
	5	地域の防災に関して、みんなで学び、話し合う（防災教育を地域連携で、行うなど）		○	検討	実施			
	6	防災訓練×子ども会行事など、行事の組み合わせで訓練参加者を増やす	○		検討	実施			
多様な交流	7	高齢者と子ども達、障がい者などみんなが交流できる機会をつくる	○	○	検討	継続して実施			
	8	交流行事の見直しをし、簡素化を検討する（行事と行事を組み合わせるなど）		○	検討	実施			
	9	行事の参加者を増やす（行事と行事を掛け合わせ実施する事で参加者を増やし負担を減らすなど）	○		検討	継続して実施			
役の負担軽減	10	役割の見える化、整理を行い スムーズな役員の交代体制をつくり　負担軽減を図る	○ ⇐	○	検討	継続して実施			
	11	コミュニティの運営サポート体制の充実（勉強会の開催や既存の勉強会に参加するなど）	○ ⇐	○	検討	継続して実施			
情報発信・共有	12	自治運営を円滑に行うために 地域コミュニティ同士の情報交換を行う		○	検討	継続して実施			
	13	コミュニティ内の情報交換を円滑に行うための仕組みを考える	○ ⇐	○	検討	継続して実施			
	14	役割や行事の見直しを行う　（話し合いの実施など）	○	○	実施				
子ども会の見直し	15	みんなで子ども達を育む（地域で子ども会活動のバックアップを行うなど）		○	継続して実施				
	16	保護者が子ども達と過ごす時間を増やす（子ども会の行事や組織体制を整理するなど）		○	検討	実施			
学校との連携	17	学校や学校行事と連携する（コミュニティスクールの制度を活かすなど、学校を地域がサポートする）		○	検討	実施			